



第8回食育活動表彰
消費・安全局長賞

教育関係者・事業者部門【農林漁業者等の部】

消費・安全局長賞

にしみの 西美濃農業協同組合 ふるさと隊

[岐阜県：活動期間23年]

地域の食農ボランティア「ふるさと隊」の食農教育活動

女性部会員が地域で始めた田植え体験 などのボランティア活動がきっかけ

JAにしみのの農家の女性部会員が地域で始めた田植え体験などのボランティア活動をきっかけに、小学校や保育園と関わりを持つようになり、食農ボランティア「ふるさと隊（ふるさとを思いやる気持ちも一緒に伝えたいと思い命名）」の発足に至りました。次世代を担う地域の子どもたちに向けて、私たちが作る米や大豆、野菜を使った食育とその食材を作る過程、食の根本を支える農業を組み合わせた食農教育活動を展開しています。



親子で苗植え大きく育てね！



身長よりも高いトウモロコシに
びっくり！

食のあり方や農との関係を学び、いのち の大切さを感じてもらうことを目的に

子どもたちが食のあり方や農との関係を学び、いのちの尊さや大切さを感じられるよう、単発の収穫体験や調理実習ではなく、栽培、収穫、加工の各過程を取り入れた包括的な食農教育を行っています。農業の凄さや楽しさ、辛さまでも包み隠さず伝え、体験と気づきを学習に織り交ぜることで、子どもたちの「次もやりたい、学びたい」という気持ちを引き出しました。



リモートでの出前授業の様子



野菜の皮を使った染物体験

全国最多会員数のJA女性部内の ふるさと隊

全国最多会員数を誇るJA女性部内のふるさと隊は、管内での盛んな生産量に対し食料自給率の低い大豆を中心に、地域住民と協力して、栽培、収穫、加工の各過程の体験学習を提供しています。子どもたちと考える時間を大切にしながら、食と農を組み合わせた食農教育活動に取り組んでいます。今後も、管内の教育機関（小学校、中学校、高等学校、大学等）の年齢に合わせた持続的な食農教育活動や、新規ふるさと隊員の育成を通し、ふるさと隊の存続と拡大を目指していきます。



豆腐作りを体験…



上手にできました！



みんなで食べると美味しいね



地域と食と農をつなぐ架け橋として活動してきたJAにしみの女性部「ふるさと隊」の取組が評価され、受賞できたことを大変うれしく思います。これからも力を合わせて、地域の皆さんに食と農、そしていのちの大切さを広め、「まめ（元気）」に安心して暮らせる地域づくりを目指してまいります。

西美濃農業協同組合 ふるさと隊一同